

北海道中小企業家同友会のご質問にお答えさせていただきます。

自由民主党 北海道5区 和田 義明

**【質問1】 中小企業が持続的に賃上げできる取引環境・商慣行の確立について**  
中小企業、小規模事業者は地域経済の中心を担っており、物価高に負けない賃上げを実現しなければなりません。大企業との取引における不当な発注や値引き、契約を余儀なくされることなく、労務費、資機材高騰によるコスト上昇分をサプライチェーン全体で適切な価格転嫁を徹底するため、公平公正な取引環境の実現を目指してまいります。その為に、今年1月に施行された中小受託取引適正化法の厳正な運用、取引Gメンを活用した監視体制の強化等を進めて参ります。

更には政府が公正取引に反する企業名の公表するなどの対策も講じています。大企業との公正で対等な商習慣を実現していきます。

### **【質問2】 中小企業の人材確保、定着支援について**

人口減少社会において、地域の人手・担い手不足は深刻であり構造的な問題です。人材確保定着にむけて、価格転嫁の促進や賃上げ促進税制、赤字でも賃上げする企業に対する補助金の引上げによる持続的に賃上げ環境への後押し。リスキリング支援やIT・DXの導入による事業の効率化、省力化による労働生産性向上を図っていきます。また自治体、商工会や商工会議所との連携による人材の獲得・育成・定着を強力に支援します。

加えて、より長時間働き稼ぐことを希望する人の思いに応える柔軟な働き方の導入を目指し、企業の人材不足と働く人の所得向上の両立を目指します。

### **【質問3】 今後の中小企業支援の基本方針について**

日本企業の99%を占め、雇用の7割を担う中小小規模事業、商工業者は地域経済の中核を担い、雇用や技術を守っておられる重要性はこれからも変わりません。中小企業の活性化が地域の活力の源泉であります。事業承継支援や「取適法」の執行、価格転嫁対策等により大企業との対等な商習慣を実現することにより、中小企業の力強い成長をサポートをして参ります。また、省力化支援投資により中小企業の負荷価値額や生産性向上を図り、賃上げにつなげていきます。

#### **【質問4】事業承継。中小企業の存続を支える政策について**

中小企業の持つ、文化・歴史・雇用・技術を次の世代に引き継ぐ為に、事業承継税制の活用による事業承継と出口戦略を支援します。また、第三者承継（M&A）による事業継続も考えていく必要があります。第三者継承士やMAプランナー、大多数が中小企業に関与する税理士や士業との協力や連携によるマッチング支援を更に強力で支援します。自治体、商工会、商工会議所との連携による後継者探しも必要と考える。

加えて、日本にセカンダリーマーケットを設立し、企業同士のマッチングをより効果的に実現する環境を整備します。

#### **【質問5】中小企業を日本経済の柱と位置付けるための制度理念について**

中小企業憲章は、政府が中核となり、国が総力を挙げて中小企業の持つ個性や可能性を存分に伸ばし、中小企業政策に取り組むという強いメッセージを発信することで、創意工夫で新しい市場を切り拓くことを目指して制定されました。原油・物価高騰、GX、賃上げ、人手不足などの課題が山積する今こそ、「中小企業憲章」の精神に立ち返り、中小企業の更なる発展のため、様々な声に耳を傾け、引き続き、中小企業の支援に取り組みます。